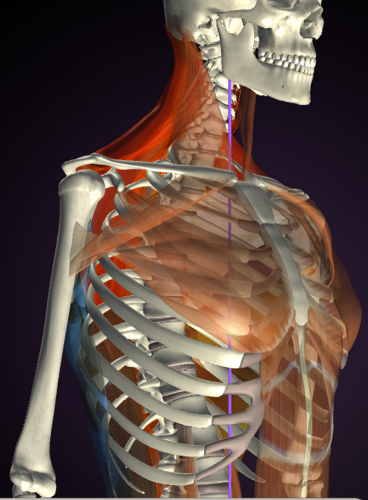


Peek = 透かし見る という名の通り、短時間で高精度にあなたの身体を透かし見ます。



身体を自動認識
5秒間の平均値
進化型コンテンツ

Kinectセンサーで関節ポイントを自動認識することにより、測定は最短 20秒 + α で終了。
測定は被験者の身体の揺れ・ブレも考慮し、5秒間の平均値を計測。
今後リリース予定のコンテンツを追加していただくことで「peek a body」はどんどん進化していきます。

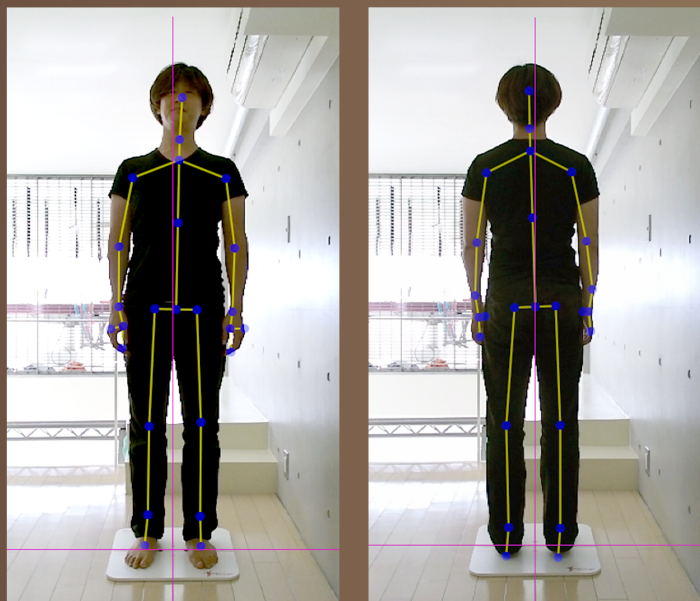
測定

カウンセリング

コンテンツ

リスク指数

- Kinect センサーの自動認識で非接触・短時間での計測が可能。



- 身体の関節位置のズレを、mm (ミリメートル) 単位の数字で評価。



僧帽筋

主な動き:
上腕骨・外腕関節起・頂起時・第7胸椎以下全胸椎の関節起から上向き・上部の前屈を軸に上下方に、中央部は殆ど水平に・下部は斜めに外上方向へ伸びる。筋は肩甲骨と肩峰・肩峰下縁と肩甲骨の外側の1/3の部分に着きます。この筋の上端は肩甲骨と肩峰の関節起を上方向に牽引。中部は肩甲骨を内側に引き、下部は肩甲骨を内下方に引き下げる。同時にその下角を外側に引きます。

起始:
僧帽筋 上部繊維: 後頭骨上項線、外後頭筋起、項筋起、第7頸椎突起、第7胸椎突起
僧帽筋 中部繊維: 第7胸椎、第1~5胸椎棘突起、第6~12胸椎棘突起
僧帽筋 下部繊維: 第6~12胸椎棘突起

停止:
僧帽筋 上部繊維: 肩胛外側1/3、肩甲骨上角
僧帽筋 中部繊維: 肩峰下縁
僧帽筋 下部繊維: 肩峰突起、肩峰突起、肩峰突起

神経支配:
副神経、頸神経根 (C2~C4)

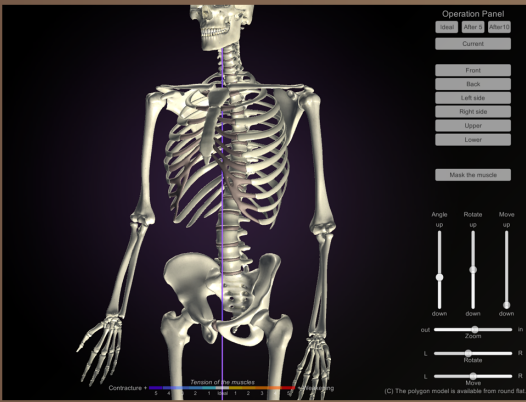
日常生活動作について:
僧帽筋上部は肩甲骨と肩峰の関節起を上方向に牽引、中部は肩甲骨を内側に引き、下部は肩甲骨を内下方に引き下げる。同時にその下角を外側に引きます。

身体に起きやすい症状:
● 肩の痛み
● 肩甲骨の動きが鈍くなる
● 肩の動きが鈍くなる
● 肩の動きが鈍くなる
● 肩の動きが鈍くなる
● 肩の動きが鈍くなる
● 肩の動きが鈍くなる

- 筋肉の硬縮・過伸長を高細密3D C.Gでわかりやすく表示。



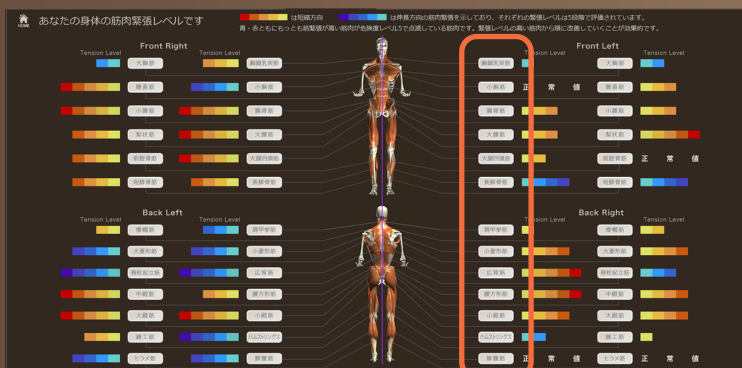
- 筋肉緊張レベルも5段階で色分けされているので、筋肉緊張の度合いが一目瞭然。



- 骨格のゆがみも一目瞭然。
- 筋肉・骨格ともに360°あらゆる方向からご覧いただけます。

- 各筋肉の情報を詳しく解説。身体におきやすい症状も表示されているので、改善にお役立ていただけます。

- 筋肉緊張の度合いが硬縮・過伸長ともにレベルメーターで表示され、筋肉緊張に応じた改善プログラムをお選びいただけます。



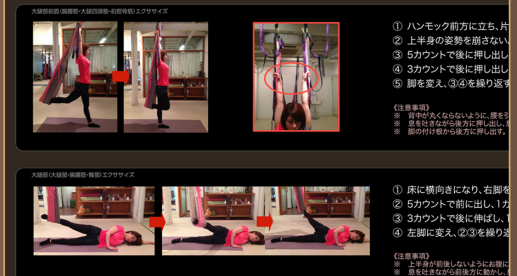
「筋肉名」ボタンをクリック

改善運動・トレーニング

<バランス・エクササイズ (操体法)>

<コア・トレーニング>

<ハンモック・メディカル・フィット>



- 身体の歪みやバランスを整える運動の提案。
- 姿勢保持のための筋力をつける運動の提案。
- 弊社ハンモック・メソッドを使用した改善運動の提案。

※ 改善運動・トレーニングは任意で各ページのプリントアウトができます。

評価シート・プリントアウト

- 測定結果の評価シートを2枚プリントアウトできます。
- 自分の身体のゆがみの程度を、レーダーチャート・10段階評価・点数でわかりやすく表示。

総合評価

姿勢評価 (10段階) 67 / 100 point

幹ができました